

SOSを出しやすい関係性をつくるための基礎講座

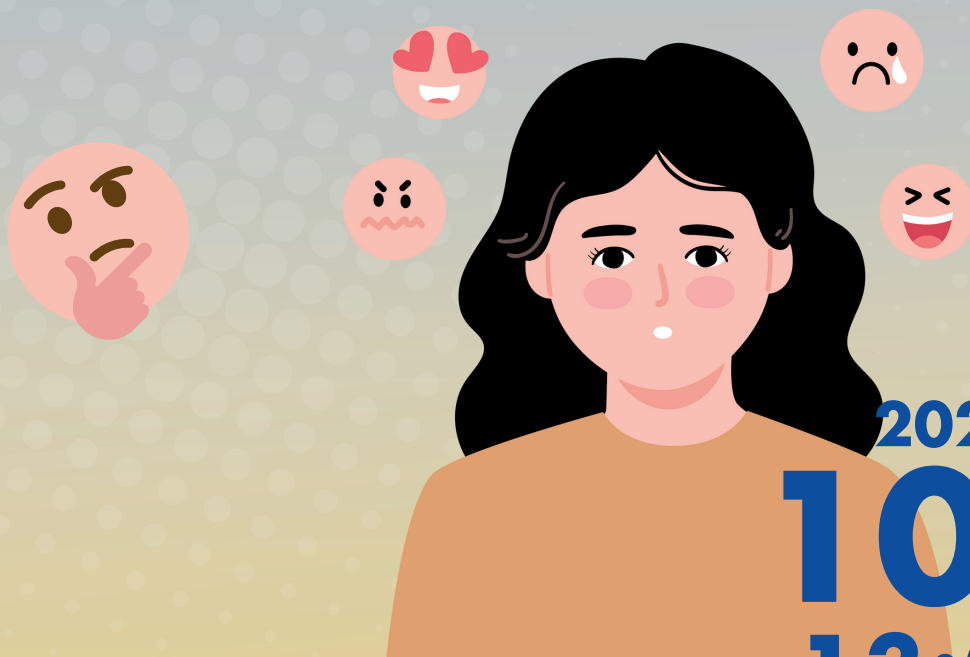
第2回 感じ方とコミュニケーションの「当たり前」ってなんだろう？

自閉スペクトラム症って
知ってる？



感じ方・コミュニケーションの 「違い」と「当たり前」について学ぼう

in 釧路



2025

10.11 土
13:00-16:00

開催場所：コア大空 学習室A・B

(釧路市益浦1-20-20)

企画概要

内容	自閉スペクトラム症やコミュニケーションについての講義。 講義をふまえた、少人数でのワークショップも行います。
対象	こどもや若者と関わる支援者、学校関係者、 そのほかこのテーマに興味がある方
費用	無料
定員	50名程度
申し込み	https://forms.gle/xsiPEydX3syaZgMA9 

講師 高木美歩さん(立命館大学)

博士(学術)、専門は医療社会学。
自閉スペクトラム症の当事者であり、研
究・教育・支援を広く行う。
著書に『開かれる自閉：医者・心理学者・
当事者のポリフォニー』(晃洋書房)



主催：特定非営利活動法人地域生活支援ネットワークサロン

当イベントは認定NPO北海道NPOファンドが資金分配団体となって実施している、

「社会的居場所を核とした働き方と暮らし方の共生の実現～地域コミュニティにおける障がいのあるLGBTQの受容を目指して」の実行団体として実施する事業の一環で行うものです。



この講座シリーズ について

「SOSを出しやすい関係性をつくるための基礎講座」は文部科学省が推進している「SOSの出し方に関する教育」を意識して名付けました。「SOSの出し方に関する教育」は子どもたちが危機的状況に直面したときに適切な支援を求める行動がとれるようになることが目的の取り組みです。その目的に異論はないのですが、どうしてもそれ以前の問題への意識が強くなりました。それは、「子どもたちがSOSを出せないのは、SOSを出せる先が少ないからではないのか?」「SOSを出してもらえる大人になるにはどうしたらよいか?」ということです。

そのためのキーワードを「見えない当たり前（社会的優位性）」と名付けました。私たちの中にある「見えない当たり前」が知らないうちに困難を抱える人たちとそれを支えようとする人との関係性づくりを困難にしていると考えています。それは課題でもあります。逆に言うと、「見えない当たり前」に気づくことで、私たちは関係性づくりの可能性を広げることができるのです。「見えない当たり前」への気づきはあらゆるマイノリティへの理解を広げ、同時に今まで気づかなかった自分への理解も広げるものです。

「見えない当たり前」はそれぞれの当たり前を見つめて、出し合うことで知ることができます。そのために、この講座では第1回を「恋愛・性愛」、第2回を「コミュニケーション・感じ方」をテーマにします。従来の研修のテーマに言い換えると、第1回目はセクシュアルマイノリティの理解とも言えますし、2回目は発達障がいへの理解とも言えます。そして、第3回目はテーマを絞らずに幅広い「見えない当たり前」についてまとめの会を実施します。

SOSを出す必要があるのは子どもたちだけではありません。私たち一人ひとりが苦しいときに誰かにSOSを出せることがとても大切です。SOSをお互いに出し合い受け止められる地域社会をつくるため参加者のみなさんと学びの機会を共有したいと思っています。

第2回の背景 自閉スペクトラム症 (ASD) への理解

発達障害者支援法が制定されて、ちょうど20年が経ちました。最近では発達障害やASDという言葉はだいぶんと普及し、認知度は高まっているように感じます。2016年の改正においては、多様性の一つとして理解され、尊重されることの重要性も強調されるようになってきました。しかし、ASDの方たちへの理解が進んでいるわけではない実情もあります。差別や偏見も少なくありません。その背景には、ASDの方たちの感じ方や理解の仕方など、違いが分かりにくいことが挙げられます。また、目に見える行動が社会的な規範や当たり前と照らし合わせたときに一方的に悪い評価を受けてしまったり、マジョリティの感じ方を前提として誤解を受けることも多く、思ったよりもASDと非ASDの間ではすれ違いや相互理解の難しさがありそうだと感じています。今回は「コミュニケーションの当たり前」をテーマに、多様な人たちがお互いを尊重しあえるための関係性づくりについて考えてみたいと思います。

団体について

2000年に障がい児の親の会を前身として設立したNPO法人。発足当初は障がい児者の課題を中心に地域づくりに取り組んでいましたが、この10年あまりは制度の狭間にある様々な生きづらさを抱える若者たちが参加する社会活動に力を入れています。本講座は休眠預金事業の助成を受けて行っている「真の社会参加創造事業」のプログラムとして企画し、実施するものです。

法人についての詳細はサイトをご覧ください。

<https://n-salon.org>



連続講座	日程	テーマ	講師
第1回 (終了)	8/30(土)	恋愛・性愛	三宅大二郎さん (As Loop)
第2回 (今回)	10/11(土)	感じ方・ コミュニケーション	高木美歩さん (立命館大学)
第3回	11/29(土)	見えない当たり前を 考える	松波めぐみさん (大阪公立大学)